

2040年を見据えた

上野南部地域の未来と地域づくりを考える



2040年問題とは？

2040年

日本では人口の約35%が高齢者に

生産年齢人口の減少

→ 社会保障制度や地域の支え手の不足

単身・高齢世帯の急増

→ 地域とのつながりが希薄に

地域福祉活動計画

地域の住民や団体、社会福祉協議会などが協力して、地域の課題を明らかにし、住民主体で支え合いや助け合いの活動を進める指針となる行動計画です。
市が策定する「伊賀市地域福祉計画」と連動して策定します。

地域福祉ネットワーク会議

地域福祉課題の解決に向け検討する場として、住民自治協議会を単位に構成する会議です。

相互循環

地域福祉計画

市の社会福祉にかかわる計画の横断的・包括的な計画で、地域共生社会の実現に向けた、施策計画



地域福祉活動計画

市地域福祉計画の方向性に基づいた、地域福祉の活動・支援の実践計画



地域まちづくり計画

住民自治協議会が抱える地域課題の解決を図るため、住民自らが取り組む内容や方針の実践計画

提案
ニーズの抽出・意見反映

伊賀市の人口推移

(15年前と現在の人口・高齢化率比較)

15年前 (2010年3月)

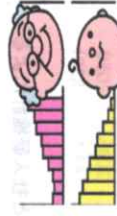
地区	人口	高齢化率
伊賀市	100,566人	26.5%
上野	62,767人	25.5%
伊賀	10,734人	27.6%
島ヶ原	2,519人	37.4%
阿山	7,865人	28.7%
大山田	5,604人	31.5%
青山	11,077人	24.3%

15年後



現在 (2025年3月)

人口	高齢化率
84,060人 (-16506)	34.2% (+7.7)
53,948人 (-8819)	31.1% (+5.6)
8,864人 (-1870)	37.6% (+10.0)
1,856人 (-663)	49.5% (+12.1)
6,181人 (-1684)	39.3% (+10.6)
4,646人 (-958)	39.7% (+8.2)
8,565人 (-2512)	40.7% (+16.4)





10

伊賀市におけるさまざまな社会課題



あなたの生活の中で 起こっている身近なテーマで話し合ってみませんか？



8

●地域活動運営

・地域コミュニティ活動の担い手と高齢化の実態総務省「地域コミュニティ活動実態調査」(令和4年度)によると、町内会・自治会の役員の平均年齢は66.7歳(10年前は62.3歳)。役員不足を「深刻」とする自治体は全国で68.3%、特別区では76.2%に上ります。また、新規加入率は全国平均で47.8%、特別区では32.7%にとどまります

・地域活動への参加障壁・情報不足の実態内閣府調査では、不参加の理由として「活動の情報がない」が40.8%、「参加する時間がない」が45.3%。また、市区町村の86.1%が「担い手不足」、82.8%が「高齢化」を課題に挙げています



町内会

※行政情報ポータルより

10

●地域活動運営

・町内会・自治会の加入率の低下全国平均で自治会等への加入率は、2010年度の74.2%から2020年度には67.0%と10年で約7.2ポイント減少し、都市部ではさらに深刻です(例:特別区では64.4% → 57.9%)

・ボランティア活動への参加率の低下2021年の全国ボランティア活動参加率は17.8%。特に若年層(20歳代)は11.2%と参加が低調です

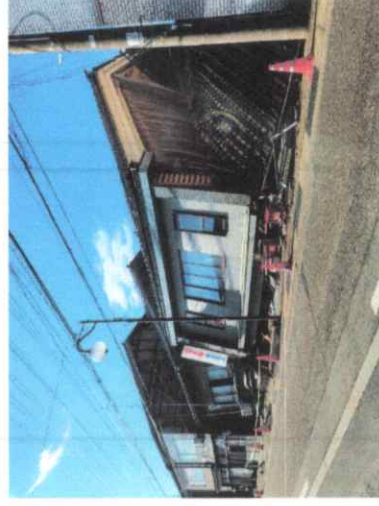
・NPO法人における人材・後継者不足内閣府の調査では、NPO法人の約66.9%が「人材の確保や教育」、44.8%が「後継者の不足」を課題に挙げています



※行政情報ポータルより

9

災害



タイムトラベルボードを使って 自分の家やお隣のおうちの 15年後を考えてみましょう！



12

タイムトラベルボード

おとなりさん
(閲覧板をくれるお家)

私の家

おとなりさん
(閲覧板をわたすお家)

現在

13

写真：星川博子先生による写真提供

タイムトラベルボード

おとなりさん
(閲覧板をくれるお家)

旦那さん (30)
おくさん (25)

私の家

おじいさん (73)
おばあさん (70)
おとうさん (40)
おかあさん (35)
ばく (10)
わたし (8)
あからちゃん (0)

おとなりさん
(閲覧板をわたすお家)

おじいさん (82)
おばあさん (82)

現在

14

写真：星川博子先生による写真提供

タイムトラベルボード

おとなりさん
(閲覧板をくれるお家)

私の家

おとなりさん
(閲覧板をわたすお家)

15年後

15

写真：星川博子先生による写真提供

私の家

おとなりさん
(図算板をくれるお家)

お父さん (45) +
お母さん (40) +
わたし (10) +
ぼく (0)



おとなりさん
(図算板をわたすお家)

空き家



わたしたちが
今できること
2040年に向けてできることは
何でしょう？

4つの窓

- ①【強み】わたしたちのまちのよいところ
- ②【弱み】わたしたちのまちで困っていることや課題
- ③【理想】15年後、こんな街であつたらいいな
- ④【解決方法】それに向けてわたしたちができること

～伊賀市の未来を考える～

わたしたちのまちのよいところ



グループ番号：

わたしたちのまちで困っていることや課題



15年後、こんな街であつたらいいな



それに向けてわたしたちができること



わたしたちのまちのよいところ

わたしたちのまちで困っていることや課題

15年後、こんな街であつたらいいな

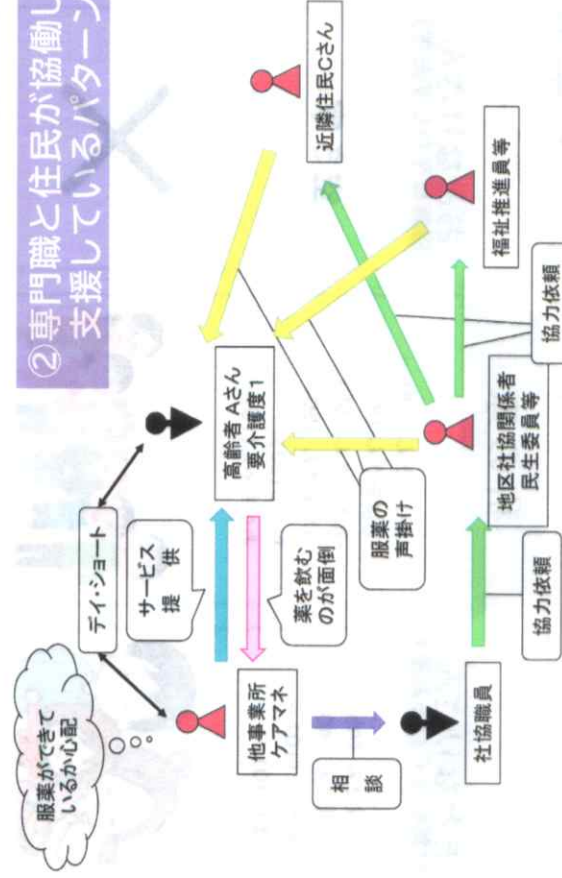
それに向けてわたしたちができること

表1 伊賀市の現状と課題 / 表2 伊賀市の現状と課題 / 表3 伊賀市の現状と課題

20

氷見市におけるケアネット活動

②専門職と住民が協働して支援しているパターン

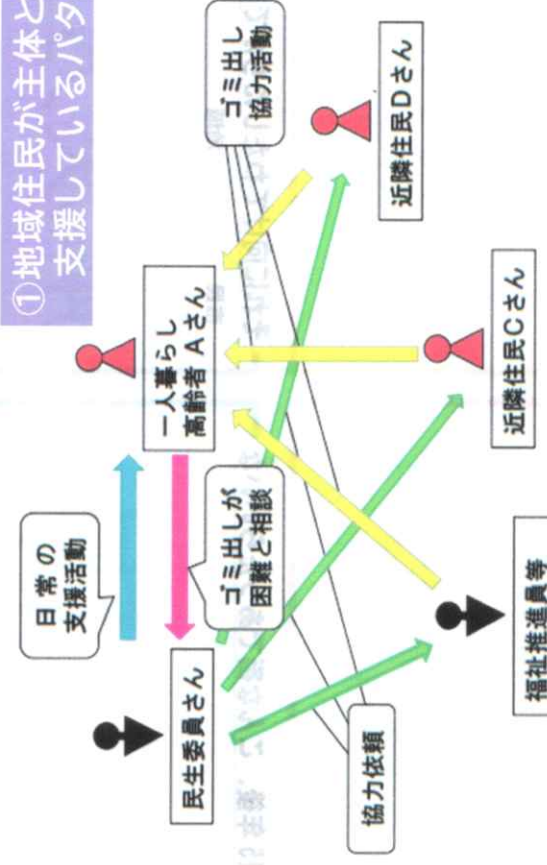


様々な専門職の支援や 公的サービスだけでは 補えない生活課題を、地域住民の支援と融合 させた支援を展開

22

氷見市におけるケアネット活動

①地域住民が主体となって支援しているパターン



●昔ながらの隣近所のお付き合いの延長で、サービスを使うほどでもないが、日常生活を送るうえで、困難な部分を支えあう活動

21

氷見市が災害に備えて、平時に取り組んでいたこと

●地区社協の協力のもと、
「**命のバトン**」
(=緊急医療情報キット
「わたしの安心シート」)を、
4枚複写で、地域や社協で
情報共有して備えていた

- ①本人控え
- ②地区社協
- ③自治会・区
- ④社協

支援の
必要性

支援者情
報

事業所
情報

平成28年 〇月〇日作成

「いのちのバトン」緊急及び災害時要援護者情報シート

氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先
氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先

氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先
氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先

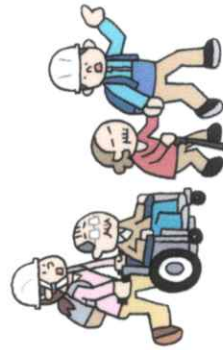
本人の状況

氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先
氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先

氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先
氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先

氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先
氏名	性別	生年月日	住所	電話番号	緊急連絡先

- 地区社協の協力のもと、**福祉と防災を併せたマップ**を作成していた。



23

災害に備えて、平時に取り組めることの例

個別避難計画
の作成



要支援者参加型
避難訓練



避難所運営
マニュアルづくり



25

「あなたの声が、
あなたのまちと伊賀の未来をつくる！」

あなたのまちをよくするために！

地域福祉
ネットワーク
会議



地域まち
づくり計画



第5次伊賀市
地域福祉計画



第5次伊賀市
地域福祉
活動計画

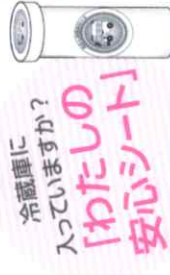


伊賀市を良くするために！ 26

見守りや
生活支援
(ケアネットのしくみ)



「わたしの安心
シート」活用



ハザードマップの確認
見守り・支え合いマツ
プづくり



24